

一〇六

葡萄は冷蔵庫で冷やすと糖分が消耗されて酸味が強くなるので、食べる直前にサッと氷水で冷やすのがポイントです。

なんの 健・康・&・法・律

の12歳の時でした。下肢が麻痺となり立つことができない(失立)、声が突然出なくなる(失声)、全身のけいれん発作が起ることの相談でした。脳神経学的検査ではなんら異常を認めませんし、症状に一貫性が無く、非常に多彩な症状を呈してしまった。そこで心理的原因(心因の存在を疑い、面接をすすめて、いましました。



大分大学教育学部
助教授 小林 謙一

■ ほのもの心の発達(第20回)

装着していたのですが、急に口が閉まらなくなめ、ひどく、流涎が止

ご存知?歯は動きます

を押してしまったような形となる

Q 2歳の女の子ですか。未
熟児で生まれたせいか、未



福岡歯科大学
小児科歯科学教室
助手 石井 香

健|康|コ|ラ|ム

鉄欠乏性貧血

早期発見の手がかりは結膜の白っぽさです

A 乳幼児期は成長が早いため失敗が不足します。

れ、歯の移動や傾斜を起こしてしまったのです。その結果、前歯が噛み合わなかつたり、前歯が出てしまった等の歯並びの異常が起つてきます。

このような場合、歯並びだけを治してやつても、これらの真の原因を取り除いてやらなければすぐまた再発します。それで、もしそのような疑いがある場合は専門医の治療を早急に受けて、原因を取り除いてあげることが大切で

A 乳幼児期は成長が早いので鉄が不足しやすく、生後6ヶ月から2歳までの子供ですると、5人に1人はなんらかの鉄欠乏があると報告されているくらいです。特に低出生体重児は普通の子供より鉄が早く欠乏しやすく、貧血状態も重くなりやすいものです。貧血は、程度の軽いものだと症状があらわれにくく、見過すことが少なくありません。まぶたを裏返して結膜を見ると、赤みが少なくなったり、白っぽくなっていますから、

へ歯が移動してしまった危險性があります。例えば、指しやぶりや下唇を噛む癖を持つ子供は、歯に余分の力が加わる為、上の前歯が押し出され、所謂出っ歯になってしまします。これは人目につきやすい癖ですので、保護者の方も早く気がついてくれるようです。しかし、意外に知られていないのが、鼻疾患や、アデノイド(咽頭扁桃)の為、鼻がつまりいつも口を開けて呼吸をしている子供の歯並びに異常が起り易いと言うことです。

このような場合、歯並びだけを治してやつても、これらが眞の原因を取り除いてやらなければすぐまた再発します。それで、もしそうした疑いがある場合は専門医の治療を早急に受けて、原因を取り除いてあげることが大切です。

どうしていつも口で呼吸をして
いると歯並びが悪くなるのでじよ
うか？ 実は呼吸と咀嚼は同時
に行えないでの高度の鼻閉があ



貧血は鉄剤を飲めばすぐ治ります。ただ鉄剤に過敏で、鉄剤を服用すると下痢をする場合もありますので、そのような時はか